

入院診療計画書

様 入院日: 年 月 日
 病名・症状: バス名: 心臓カテーテル検査
 担当看護師: 担当薬剤師: 担当栄養士:
 総合的機能評価:

病棟: 号室

西暦 年 月 日
 担当医: 看護師:
 西暦 年 月 日
 患者様・ご家族様サイン

期 間	No	未定	未定	未定
経 過		検査日(検査前)	検査日(検査後)	検査翌日～退院日
看護計画	P	#1 非効果的行動計画リスク状態	#2 心臓組織循環減少リスク状態 #3 ヨード造影剤有害作用リスク状態 #4 出血リスク状態 #5 急性疼痛 #6 非効果的末梢組織循環 ＜大腿アプローチの場合＞ #7 静脈血栓塞栓リスク状態 #8 身体損傷リスク状態	#9 ヘルスリテラシー促進準備状態 #4 出血リスク状態 #6 非効果的末梢組織循環 ＜大腿アプローチの場合＞ #7 静脈血栓塞栓リスク状態 #8 身体損傷リスク状態
アウトカム	P	・オリエンテーションが理解でき、不安なく検査が受けられる ※気がかりなことがありましたら遠慮なくお聞きください	・出血や痛み、気分不快などがあれば、ナースコールすることができる ・水分摂取の必要性がわかる ・安静度が守ることができる	・生活習慣の改善に取り組むことができる ・入院予定期間で退院できる
活動・安静度	P	・病院内自由です (症状によって制限されることもあります) 	【手首・肘の場合】 ・検査後1時間以内…室内でお過ごしください ・検査後1時間…病棟内を自由に歩いても結構です ※手首の圧迫は、最初の2時間までは1時間毎に少しずつ空気を抜いていきます ※肘の圧迫は、最初の2時間までは1時間毎に少しずつ空気を抜いていきます 3時間目に全部空気を抜き止血の状態を確認後圧迫帯を外します ※空気を抜いていく途中で出血があれば空気の入れ直しをします ※検査した手首や肘は絶対に曲げたり物を持ちたりしないでください 【大腿部の場合】 ・治療後から翌朝までベッド上で安静に過ごしていただきます ・帰室直後から6時間経つまでは、仰向けのままで足を動かすことができません ・寝返りは看護師が手伝いますので、自分でしないようにしてください ・6時間後からベッドを45度まで起こしたり少し膝を曲げることも可能です 寝返り可能です。 ※検査の状態によって安静時間が変更となる場合があります ※検査後1時間…空気を少し抜きます ※安静が保てない場合は下肢の動かないように固定させていただきます (別途、抑制同意書にて承諾をいただきます) ※使用したシーツや手拭により、安静時間が短くなることもあります	・病院内自由です (症状によって制限されることもあります)
治療・処置	P	・点滴をします ・検査衣に着がえ、指輪、義歯、時計などは外してください ・(女性の方)化粧やマニキュアをとってください ・大腿部からの検査の時は 検査用パンツを着用し 毛剃りを行います 深部静脈血栓予防のために両下肢に包帯を巻きます 	・検査終了後より、体温や血圧測定を行ったり 検査部位から出血していないかなど見にきます	＜手首からの場合＞ ・手首についているバンドをはずし、絆創膏をはります
検査	P	・検査時間は、午後()時頃です ・1階の血管造影室で行います ・検査室へはベッド又は車椅子で移動し 看護師がご案内します 		
リハビリ	P			・心臓リハビリテーションがあります
説明・指導・栄養・服薬	P	・入院、検査について説明があります ・大腿部(足の付け根)からの検査の時は 検査用のパンツの購入をお願いします (1階の売店にあります) ・服薬指導があります ・糖尿病薬を内服している方は中止する場合があります ・特別な栄養管理の必要性(有・無) ・10時40分より心臓病教室があります 	・治療した部位からの出血や、痛みが強くなった場合は直ぐにお知らせください ・主治医より治療後に説明があります ☆退院後の生活、仕事などについてご不明なことがありましたら、この時にお聞きください ・主治医の説明後、アンケートを記入してもらいます	・結果説明後に生活習慣アンケート記入してもらい、 それを参考に心臓病・動脈硬化について看護師から説明させていただきます ・説明が終了してから、退院となります
食事	P	・昼食は食べることが出来ません  ☆水分は午前中であれば、 自由にお摂りください	・水分は病室に戻ってからすぐ摂ることができます ※検査は「造影剤」を使用します 体から早く出すためにも、水分は多く取ってください ・夕食は帰室1時間後から摂ることができます ☆夕方に医師より、検査結果の説明があります ・退院後の生活、仕事について ご不明なことは、この時にご確認ください	・心カテ食の場合 入院時の食事に戻ります
排泄	P	・おしっこの管を入れる場合があります ・又、管を入れることを希望される方は 遠慮せず看護師にお知らせください	・腕から検査した場合は、帰室時からトイレ歩行は可能です ※初回の排尿時は点滴や、圧迫固定の安静もあるためナースコールでお知らせください	
清潔	P	・午前中であれば入浴できます 	・検査終了後、当日はお風呂に入ることができません	・治療翌日の入浴はシャワーのみ可能です ・それ以降は入浴可能です
対症指示	P	・胸部痛、胸部不快感があるときは、 ナースコールでお知らせください	・眠れないとき、痛みがあるとき、吐気があるときは ナースコールでお知らせください	